

超純水でも正確な流量測定

-超音波技術で1000 l/minの流量測定を実現-



品質やメンテナンスの必要性の判断に

ifm efector株式会社（本社:東京都中央区、代表取締役 岩室 一志）は、流量を高い精度で検出可能な超音波流体センサ“SU Puresonic”を2023年4月に発売します。SU Puresonicは超音波技術により最大1000 l/minの流量を高精度で検出し、逆浸透プラントで生成される導電率の低い超純水でも正確な流量測定が可能です。また、測定パイプはステンレス製で、測定素子・シール・可動部品がついていません。そのためインペラやタービン等の流体機械システムへ損傷・漏れや詰まりを起こす心配がなく、部品の凹凸による圧力損失がありません。

◆主な特長◆

- ・ 超純水や水の流量を正確に測定
- ・ 堅牢で可動部品の無いステンレス鋼製の測定パイプにより、さまざまな触媒への高い耐性とシールド性を実現
- ・ Namur NE107規格準拠のセンサが、動作ステータスをLEDで表示
- ・ 媒体の乱流、泡、沈殿物などの影響による状態変化を信号強度で監視し、本体のLED表示またはスイッチング出力で状態を知らせることで、プロセスの品質確保に活かすことができます

◆製品名・価格◆

- ・ 製品名：「超音波流体センサ SU Puresonic」
- ・ 標準価格：84,200円～ 100,500円（税別）
- ・ 販売目標：2024年までに2000個

* 本製品の詳細は、下記URLよりご覧いただけます

https://bit.ly/SUpure_PL_202304b

ifm efector株式会社：会社概要

弊社は1969年にドイツで誕生以来"ifm-Close to you"を企業理念とし、センサのスペシャリストとしてお客様に寄り添っています。今日では世界95ヶ国以上の拠点で従業員7000名を超える大企業に成長し、幅広いセンサのラインナップに加え、IoTのカギとなるIO-Linkの先駆者としても世界的に広く認知されるメーカーとなり、多くのお客様にソリューションを提供させて頂いております。日本では、長い間エフェクター株式会社として活動しておりましたが、2016年にifm efector株式会社に社名変更し、より良い製品、サービスの提供に努めています。